

建屋への地下水流入箇所調査状況について

平成25年8月29日

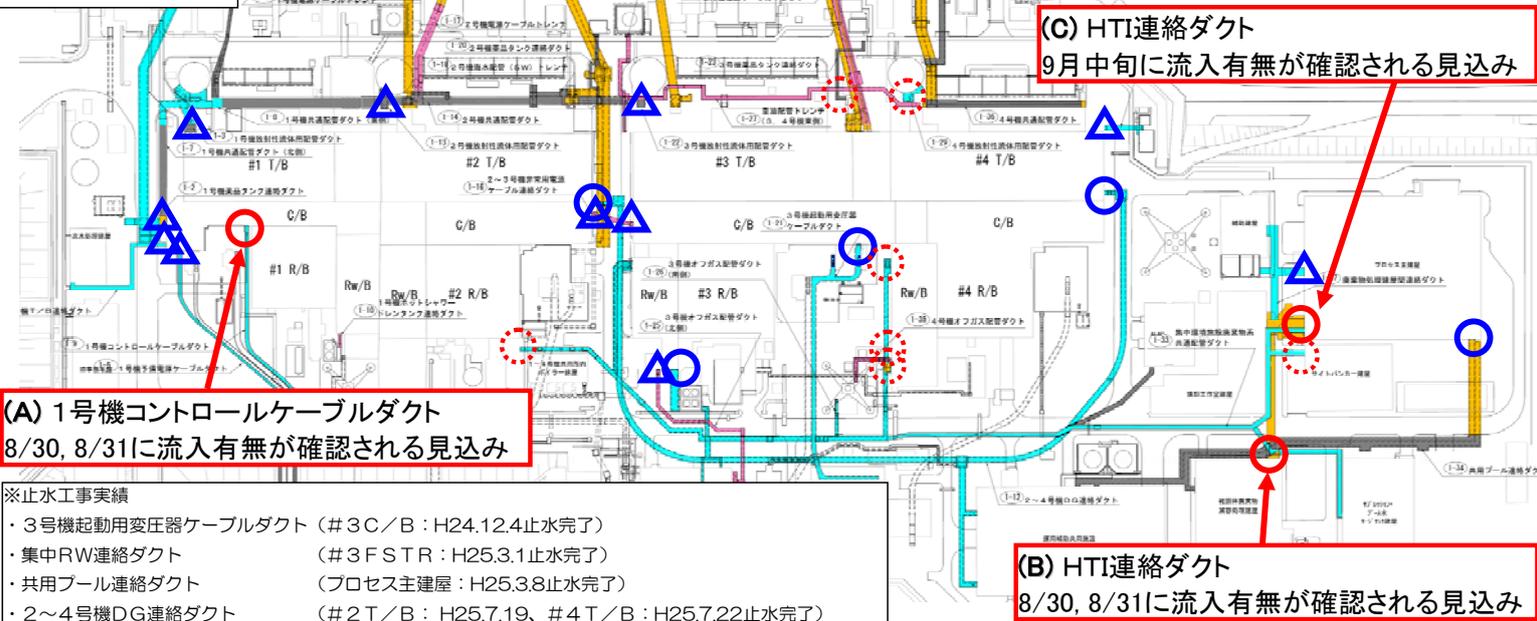
東京電力株式会社

建屋への地下水流入箇所調査状況（全体）

これまで、地下水流入箇所が直接目視確認できる箇所の調査・止水を実施してきた。※
→さらなる地下水流入抑制のため、直接目視確認できない箇所についても、床ボーリングや流入音等により調査中。
(ただし、高線量など施工困難箇所は別途検討)

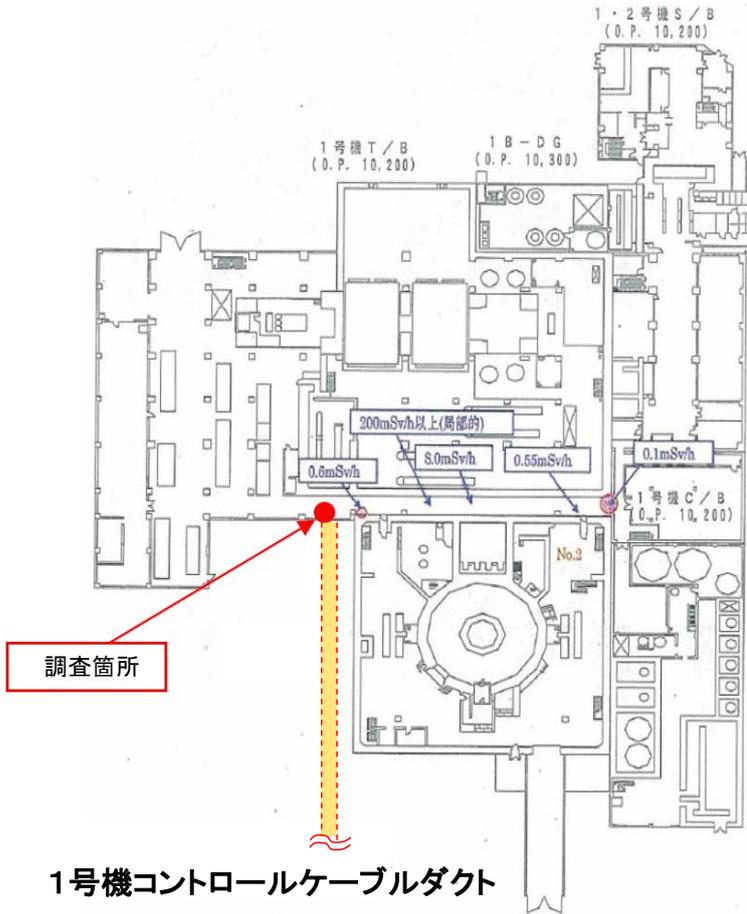
- 今回調査箇所
- 調査予定
- 流入なし確認済み
- 止水工事了

- a. 溜まり水有り (H24.1点検以前より確認、想定されている 10^3 Bq/cm^3 レベル以上)
- b. 溜まり水有り (10^3 Bq/cm^3 レベル以上)
- c. 溜まり水有り (10^2 Bq/cm^3 レベル以上)
- d. 溜まり水有り (10^1 Bq/cm^3 レベル以下)
- e. 溜まり水無し
- f. 点検できない範囲及びその他



(A) 1号タービン建屋への流入調査箇所

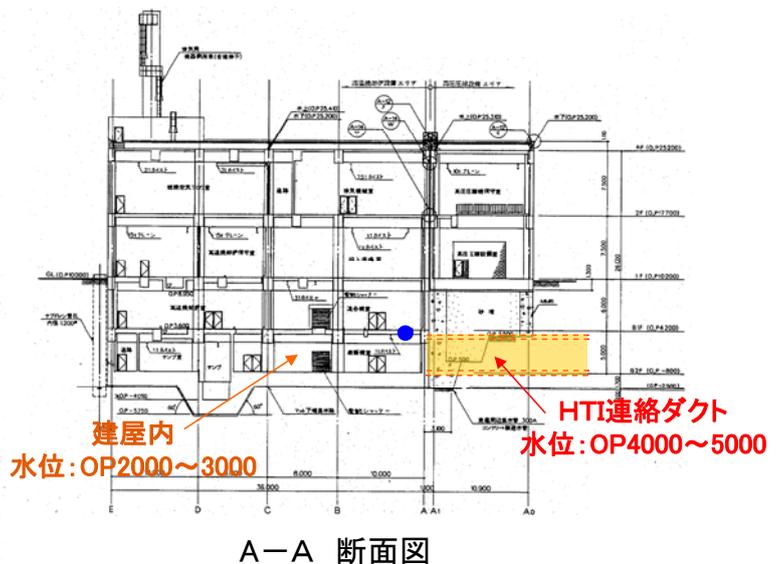
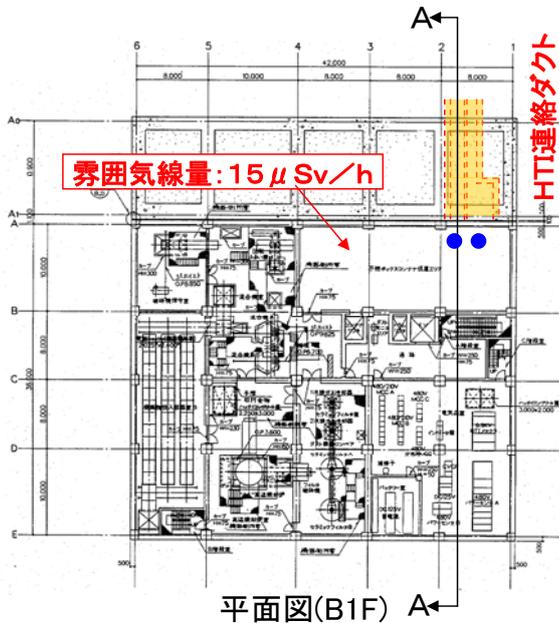
※8/30,31に流入有無が確認される見込み



タービン建屋1階床にボーリング孔設置。
カメラを挿入し、流入有無を確認。

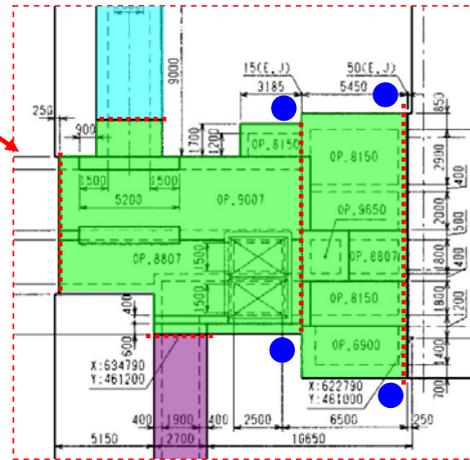
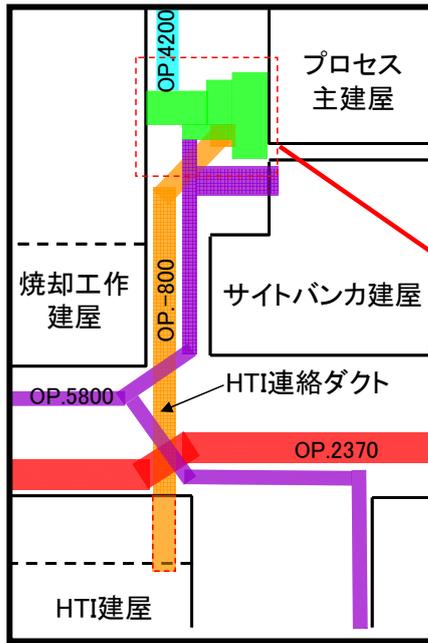
(B) HTI 建屋への流入調査箇所

※8/30,31に流入有無が確認される見込み

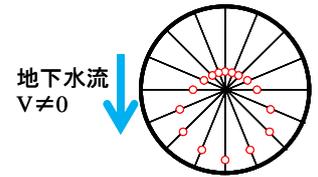
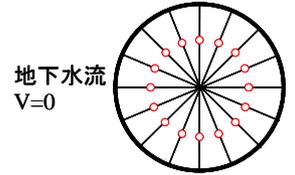
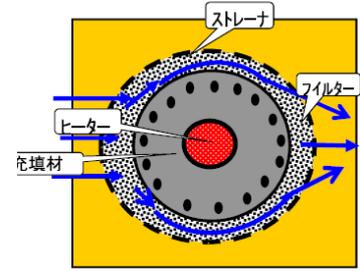


地下1階の床にボーリング孔を設置。
吹き流し付きの水中カメラを挿入し、
吹き流しの揺れを観測することで
流入有無を確認。

HTI連絡ダクト周辺地中の地下水流向・流速測定



計測箇所イメージ



センサー計測イメージ

HTI連絡ダクト周辺地盤にセンサーを挿入し、地下水の流向・流速を測定。(流入箇所絞り込み)